

平成30年

迎

志



市民の代表機関として

国東市議会 議長 唯有幸明

新年明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆様におかれましては、平成30年戌年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は市議会活動への温かいご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、大きな自然災害に見舞われた一年でありました。7月の九州北部豪雨、9月の台風18号と、立て続けに記録的な大雨が降ったことにより、九州、大分県内の各地に甚大な被害をもたらしました。一刻も早く被災された地域の皆様が元通りの生活に戻れますよう心から願っております。災害発生時においては、過去の災害の経験と教訓から、自助・共助・公助のバランスを取る必要性が高まってきております。大規模な災害への備えとして、助け合い、支え合いの行き届いたまちづくりも大切なことと認識しております。

今、まちづくりは時代の潮流とともに斬新な発想を必要としており、私たち議員にも新たな時代感覚と崇高なビジョンを持って一翼を担っていくことが求められています。本市議会といたしましても、今任期4年間、市政の発展と市民生活の向上のため、様々な課題の解決に向けて議会活動を精力的に展開してまいりました。本年は議員改選の年となりますが、任期の最後まで使命を尽くし、市民の代表機関として、その役割をしっかりと果たしつつ、これまで以上に新たな感覚とビジョンを持って住み良いまちづくりのために、全力を尽くしてまいります。市民の皆様には今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びに、新しい年が皆様にとりまして、明るく健康で幸福な年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



多くの人が定住し  
多くの人が訪れる  
国東市を目指します

国東市長 三河明史

新年明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆さま方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。今年の干支の「戌」という文字は、収穫することを意味する漢字と言われております。これまでに国東市が育ててきた各種のプロジェクトの実を収穫する年にしたいと思っております。昨年国東市の産業面では、農業参入企業の大規模栽培施設2カ所が完成し、ミニトマト並びに高糖度トマトの出荷が始まりました。また、製造業におきましても2件の工場の増設計画が表明され、市内における雇用創出を大いに期待しております。平成27年から出荷を開始しました生食用カキ「国東オイスター」につきましても冬場に旬を迎える「マガキ」に加え、昨年から夏場に旬を迎える「シカメガキ」の出荷も始まりました。本市を代表する産品に育つことを期待しております。子育て支援では、第2子以降の市内保育所等の保育料並びに幼稚園使用料の無料化などを行い「子育てをするなら国東市に住みたい」と思っていただけのような環境の整備に取

り組んでいます。教育の面では、平成32年4月の開校をめざし小中一貫となる9年制の「国東市義務教育学校」建設に向けての事業がスタート致しました。高い理想を持ちグローバルに活躍する子どもたちを育成するため、しっかりと取り組んでいきたいと考えています。今年、記念すべき六郷満山開山から1300年の本祭の年にあたります。一般参加の峯入行やバスツアーなどに県内外から多くの観光客が訪れてくれることを願っています。また、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭も大分県で開催され市内でも各種文化行事が開催されます。市民の皆さまにおかれましても、国東市をPRする絶好の機会として捉えていただき、お客様を「おもてなしの心」でお迎えしていただきますようお願いいたします。多くの人が定住し、多くの人が訪れる国東市を目指し、最大の課題である人口減少に歯止めをかけるため、全力を傾けて参ります。結びに、皆さま方にとって、本年が素晴らしい年となりますよう心より祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。